

(公社) 北海道トラック協会
セーフティ通信
 ～ストップ・ザ・交通事故～

第1558号

R02. 6. 29

(公社) 北海道トラック協会

TEL (011) 511-9784

FAX (011) 521-5810

HP アドレス <http://www.hta.or.jp/>

○ 「全国安全週間」の実施について

<令和2年7月1日～同年7月7日>

スローガン「エイジフレンドリー職場へ！ みんなで改善 リスクの低減」

《高齢労働者が安心して安全に働くことができるよう職場環境を改善》

※ 業種横断的な労働災害防止対策

(1) 転倒災害防止対策 (STOP! 転倒災害プロジェクト)

- 作業通路における段差や凸凹、突起物、継ぎ目等の解消
- 照度の確保、手すりや滑り止めの設置
- 危険箇所の表示等の危険の「見える化」の実施
- 転倒災害防止のため安全衛生教育時における視聴覚教材の活用

(2) 交通労働災害防止対策

- 適正な労働時間管理、走行計画の作成等の走行管理の実施
- 飲酒による運転への影響や睡眠時間の確保等に関する安全衛生教育の実施
- 災害事例、交通安全情報マップ等を活用した交通安全意識の啓発
- 飲酒、疲労、疾病、睡眠、体調不良の有無等を確認する乗務開始前の点呼の実施

※ 陸上貨物運送事業における労働災害防止

- ・ 荷台等からの墜落・転落防止対策、保護帽の着用の実施
- ・ 積み下ろしに配慮した積み付け等による荷崩れ防止対策の実施
- ・ 歩行者立ち入り禁止エリアの設定等によるフォークリフト使用時の労働災害防止対策の実施
- ・ トラックの逸走防止措置の実施
- ・ トラックの後退時の後方確認、立ち入り制限の実施

※ 熱中症予防対策 (stop! 熱中症対策 クールワークキャンペーン)

- ・ WBGT値(暑さ指数)の把握とその結果に基づく適正な作業環境管理、休憩時間の確保を含む作業管理の実施
- ・ 計画的な熱への順化期間(熱に慣れ、その環境に適応する期間)の設定
- ・ 自覚症状の有無にかかわらず水分・塩分の積極的摂取
- ・ 熱中症の発症に影響を与えるおそれのある疾患(糖尿病等)を有する者に対する配慮、日常の健康管理や健康状態の確認
- ・ 熱中症予防に関する教育の実施
- ・ 異常時の速やかな病院への搬送や救急隊の要請
 - ・ 熱中症予防管理者の選任と職場巡視等

【北ト協ホームページお知らせに掲載】

○ 梅雨期及び台風期における防災態勢の強化について

※ 趣旨の概要

- ・ 例年、梅雨期及び台風期においては、各地で局地的大雨や集中豪雨が観測され、多数の人的被害及び住家被害が発生しました。
- ・ 昨年の東日本台風では、記録的な大雨となり河川の氾濫や土砂災害が相次ぎ、各地で甚大な被害が発生しており、避難しなかった、避難が遅れたことによる被災や、豪雨・浸水時の屋外移動中の被災、また高齢者等の被災が多かったこと、行政による避難情報や避難の呼びかけがわかりにくい等の課題も顕在化しました。
- ・ 中央防災会議は、国民の「自らの命は自らが守る」という意識がまだまだ十分ではないとしています。

○ 平常時の心構え

梅雨期及び台風期を迎えるにあたり、住民は、災害のおそれのある個所の把握等災害リスクと避難所等の把握、危機意識の醸成等災害のおそれのある時、災害が発生した時のとるべき行動について理解するなど、一人一人が「自らの命は自らが守る」という意識を高めて災害に備えましょう。

災害は忘れた頃にやってくる！